

県立図書館に関するアンケート調査について

平成20年2月 山梨県企画部企画課

アンケートの概要

アンケート名	県立図書館に関するアンケート調査		
調査実施時期	依頼	平成19年6月29日(金)	
	締切	平成19年7月10日(火)	
調査対象	県政モニター		
送付と回答	送付数	回答数	回答率
一般モニター(調査票郵送)	358名	304名	84.9%
インターネットモニター	107名	84名	78.5%
合計	465名	388名	83.4%

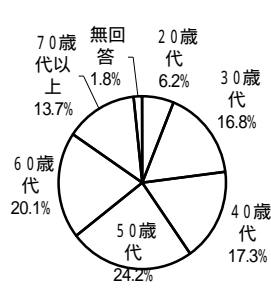
アンケートは18問用意し、
で回答者ご自身のこと、で図書館全般について、で県立図書館について質問
しました。
最後の問18では県立図書館について自由意見の記述をお願いしました。

アンケート結果については次のとおりです。

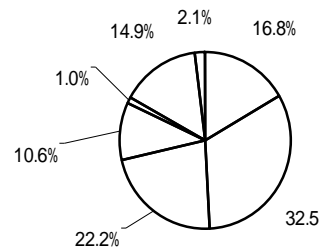
回答者自身についての質問 (問1～4)

[問1～4] アンケート回答者の概要

問1 あなたの性別はどちらですか。			問2 あなたの年齢はおいくつですか。		
性別	計(人)	比率(%)	年齢	計(人)	比率(%)
男性	187	48.2	20歳代	24	6.2
女性	193	49.7	30歳代	65	16.8
無回答	8	2.1	40歳代	67	17.3
合計	388	100.0	50歳代	94	24.2
			60歳代	78	20.1
			70歳代以上	53	13.7
			無回答	7	1.8
			合計	388	100.0



問3 あなたの職業は何ですか。		
職業	計(人)	比率(%)
自営業(農林水産業を含む)	65	16.8
会社、役所、団体勤務	126	32.5
家事専業	86	22.2
パート・アルバイト	41	10.6
学生	4	1.0
その他	58	14.9
無回答	8	2.1
合計	388	100.0



問4 あなたのお住まいはどちらですか。								
市町村	計(人)	比率(%)	市町村	計(人)	比率(%)	市町村	計(人)	比率(%)
甲府市	88	22.7	上野原市	9	2.3	道志村	1	0.3
富士吉田市	10	2.6	甲州市	16	4.1	西桂町	2	0.5
都留市	11	2.8	中央市	18	4.6	忍野村	2	0.5
山梨市	13	3.4	市川三郷町	12	3.1	山中湖村	0	0.0
大月市	8	2.1	増穂町	10	2.6	鳴沢村	3	0.8
韮崎市	13	3.4	鰍沢町	2	0.5	富士河口湖町	7	1.8
南アルプス市	31	8.0	早川町	3	0.8	小菅村	3	0.8
北杜市	28	7.2	身延町	11	2.8	丹波山村	2	0.5
甲斐市	43	11.1	南部町	1	0.3	無回答	7	1.8
笛吹市	29	7.5	昭和町	5	1.3	合計	388	100.0

回答者の性別構成については、男女ほぼ同数となっています。

回答者の年齢構成については、50歳台が最も多く(24.2%)、次いで60歳台(20.1%)、40歳台(17.3%)、30歳台(16.8%)、70歳以上(13.7%)で20歳台(6.2%)は最も少なくなっています。

回答者の職業構成については、「会社、役所、団体などに勤務」が最も多く(32.5%)、次いで「家事専業」(22.2%)、「自営業」(16.8%)、「パート・アルバイト」(10.6%)、学生(1.0%)となっています。「会社、役所、団体などに勤務」「自営業」「パート・アルバイト」を合わせた有職者は59.9%を占めています。

図書館全般についての質問 (問5～問12)

[問5] おもに利用する図書館

あなたがおもに利用する図書館はどこですか。1つ選んでお答えください。		
図書館	計(人)	比率(%)
県立図書館	28	7.2
お住まいの地域(市町村)の市町村立図書館	192	49.5
お住まいの地域(市町村)以外の市町村立図書館	24	6.2
地域の公民館の図書室	12	3.1
学校や大学の図書館	9	2.3
その他	9	2.3
図書館は利用しない	111	28.6
無回答	3	0.8
合計	388	100.0

おもに利用する図書館は、住んでいる地域の市町村立図書館が最も多く 49.5%を占め、県立図書館の利用は7.2%にとどまっています。

[問6] 図書館の利用頻度

あなたは、どのくらい図書館を利用しますか。1つ選んでお答えください。		
頻度		計(人) 比率(%)
週に1回以上	問7、問8へ 進んでください	18 4.6
月に2～3回程度		58 14.9
月に1回程度		51 13.1
年に数回程度		99 25.5
～ 計		226 58.2
過去に何回か行ったことがあるだけ	問9へ 進んでください	77 19.8
図書館は利用しない		81 20.9
～ 計		158 40.7
無回答		4 1.0
～ 合計		388 100.0

図書館の利用頻度については、「月に1回程度」以上の利用が32.6%であるのに対して、「図書館は利用しない」と「過去に何回か行ったことがあるだけ」が合わせて40.7%を占めています。

[問7] 図書館の利用目的

(問6で、1～4とお答えの方にお聞きします。)

おもにどのような目的で利用されますか。3つ以内でお答えください。

目的	計 (回答数)
専門的な本や雑誌を読んだり、借りのため	128
実用書、ベストセラー、趣味・娯楽に関する本や雑誌を読んだり、借りのため	123
子ども向けの読み物や絵本を読んだり、借りのため	52
新聞や雑誌を読むため	34
音楽や映画などの各種DVD、ビデオ、CDなどを利用するため	30
個人的な調べもののため	84
仕事上の調べもののため	30
机を使って自習や試験勉強をするため	10
インターネットを利用するため	3
図書館の行事やイベントに参加するため	16
待ち合わせや余暇時間を過ごすため	15
その他	12
無回答	21
合計	558

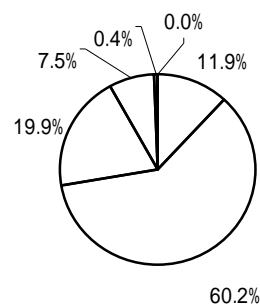
図書館の利用目的については、「専門的な本や雑誌を読んだり、借りのため」(22.9%)、「実用書、ベストセラー、趣味・娯楽に関する本や雑誌を読んだり、借りのため」(22.0%)が多く、次いで「個人的な調べもののため」(15.1%)となっています。

[問8] 図書館利用の満足度

(問6で、1～4とお答えの方にお聞きします。)

利用して満足できましたか。お答えいただきましたら、問10へお進みください。

満足度	計(人)	比率(%)
いつも満足している	27	11.9
ほぼ満足している	136	60.2
どちらとも言えない	45	19.9
あまり満足していない	17	7.5
満足していない	1	0.4
無回答	0	0.0
合計	226	100.0



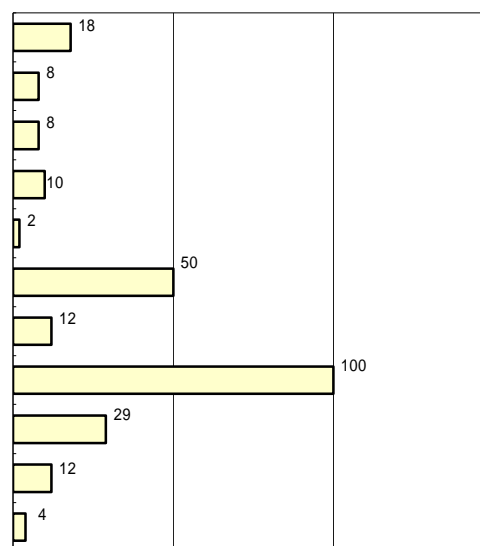
利用の満足度は、図書館を「週に1回以上」～「年に数回程度」利用する回答者(全体の58.1%)については、72.1%は「いつも満足している」または「ほぼ満足している」となっています。

[問9] 図書館利用の阻害要因

(問6で5,6とお答えの方にお聞きします。)

あなたが、図書館を利用しない理由は何ですか。おもな理由を2つ以内でお答えください。

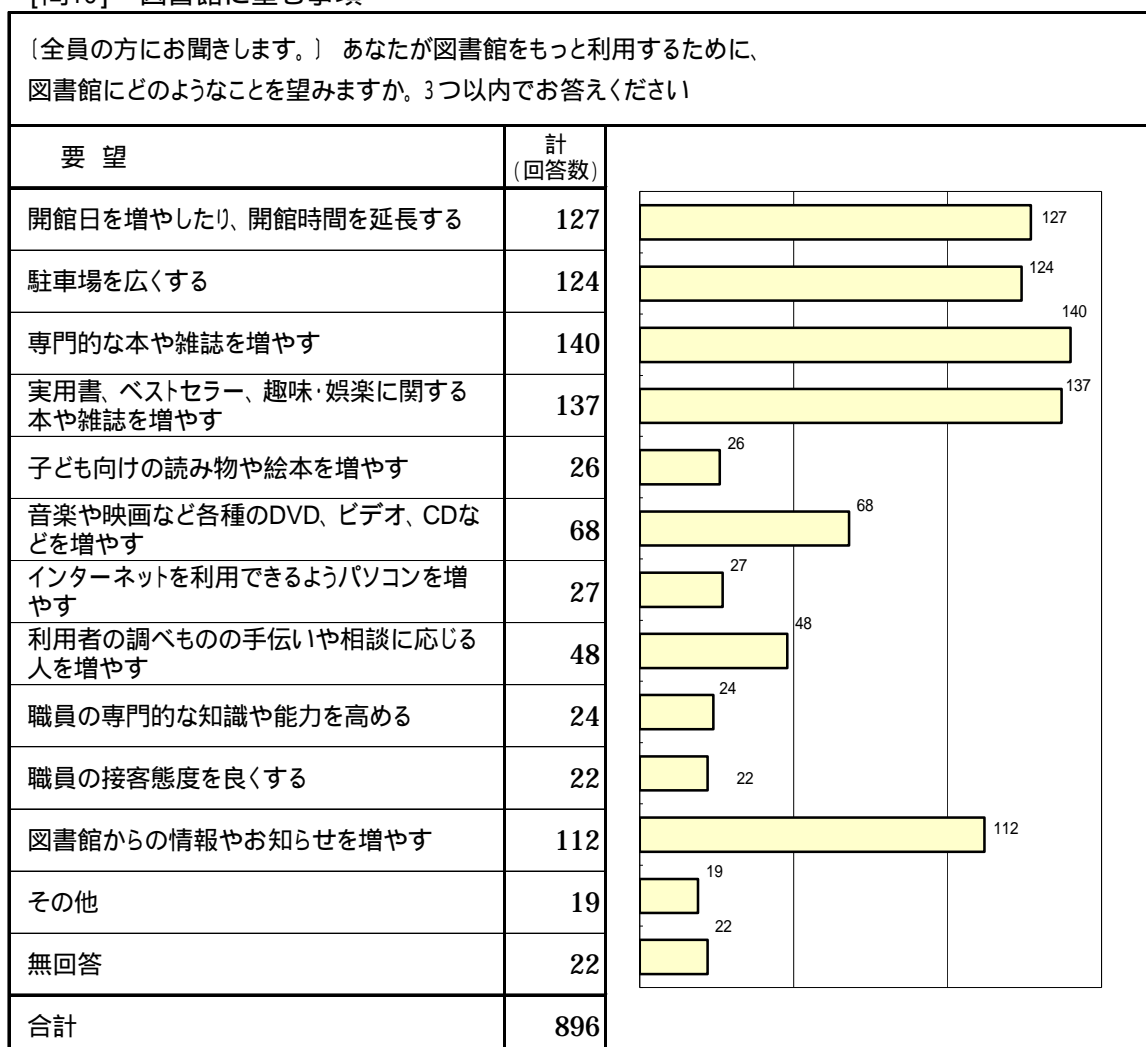
理由	計(回答数)
自宅や勤務地から遠い	18
交通の便が悪い	8
近くの図書館に駐車場が少ない	8
利用したい時に開館していない	10
近くの図書館に必要な本や雑誌がない	2
忙しくて図書館へ行く時間がない	50
図書館は入りづらい雰囲気がある	12
必要な本や雑誌などは自分で購入する	100
本はあまり読まない	29
その他	12
無回答	4
合計	253



「図書館は利用しない」または「過去に何回かいったことがあるだけ」という回答者(全体の40.7%)の利用しない理由は、「必要な本や雑誌などは自分で購入する」(39.5%)、「忙しくて図書館に行く時間がない」(19.8%)、「本はあまり読まない」(11.5%)の順に多く、これら3つの理由で70.8%となっています。

これに対して図書館の立地やサービス内容等が利用を妨げているという回答は合わせても 23.0%にとどまっています。

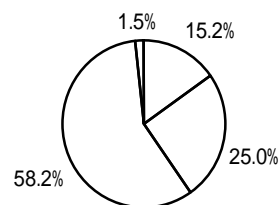
[問10] 図書館に望む事項



図書館への要望としては、おもなものは「専門的な本や雑誌を増やす」(15.6%)、「実用書、ベストセラー、趣味・娯楽に関する本や雑誌を増やす」(15.3%)、「開館日を増やしたり、開館時間を延長する」(14.2%)、「駐車場を広くする」(13.8%)、「図書館からの情報やお知らせを増やす」(12.5%)となっています。

[問11] レファレンスサービス利用の有無

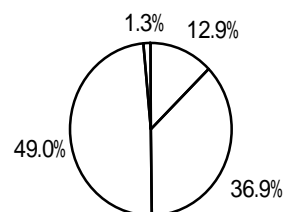
図書館では、職員が調べものの手伝いをしたり、相談に応じる「レファレンスサービス」を実施しています。あなたは、このサービスを利用したことがありますか。		
利用	計(人)	比率(%)
利用したことがある	59	15.2
知っているが利用したことはない	97	25.0
レファレンスサービスがあることを知らない	226	58.2
無回答	6	1.5
合計	388	100.0



図書館のレファレンスサービスの利用については、利用経験のある人は15.2%にとどまっており、58.2%の回答者はレファレンスサービスがあることを知らない状況です。

[問12] 相互貸借利用の有無

図書館では、その図書館にない本や雑誌などを他の図書館から取り寄せて利用者に貸し出す「相互貸借」を実施しています。あなたはこの「相互貸借」を利用したことがありますか。		
利用	計(人)	比率(%)
利用したことがある	50	12.9
知っているが利用したことはない	143	36.9
相互貸借があることを知らない	190	49.0
無回答	5	1.3
合計	388	100.0



図書館間の相互貸借については、「利用したことがある」は12.9%にとどまっており、49.0%の回答者は相互貸借があることを知らない状況です。

県立図書館についての質問（問13～18）

[問13] 県立図書館の利用の有無

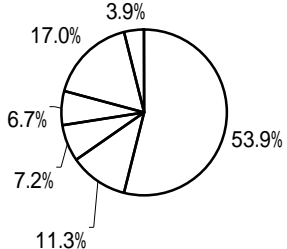
あなたは、これまで県立図書館を利用したことがありますか。		
有 無	計(人)	比 率(%)
ある	161	41.5
ない	223	57.5
無回答	4	1.0
合計	388	100.0



県立図書館を利用したことが「ない」は、利用したことが「ある」の約1.4倍です。

[問14] 県立図書館の開館日への意見

現在、県立図書館では、土・日を開館する一方、毎週月曜日や毎月末日、年末年始などを定休日とし、また、蔵書点検期間として、年10日間閉館しています。開館日についてどう思われますか。1つ選んでお答えください。		
意 見	計(人)	比 率(%)
このままでよい	209	53.9
今より開館日を増やした方がよい	44	11.3
1年中開館する	28	7.2
本の宅配などが充実すれば、開館日は減らしてもよい	26	6.7
わからない	66	17.0
無回答	15	3.9
合計	388	100.0

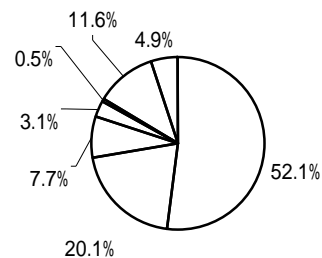


県立図書館の開館日については、53.9%が現状のままでよいとしています。

[問15] 県立図書館の開館時間への意見

現在、県立図書館の開館時間は、火曜日から金曜日までが午前9時から午後8時、土曜日と日曜日が午前9時から午後6時です。開館時間についてどう思われますか。1つ選んでお答えください。

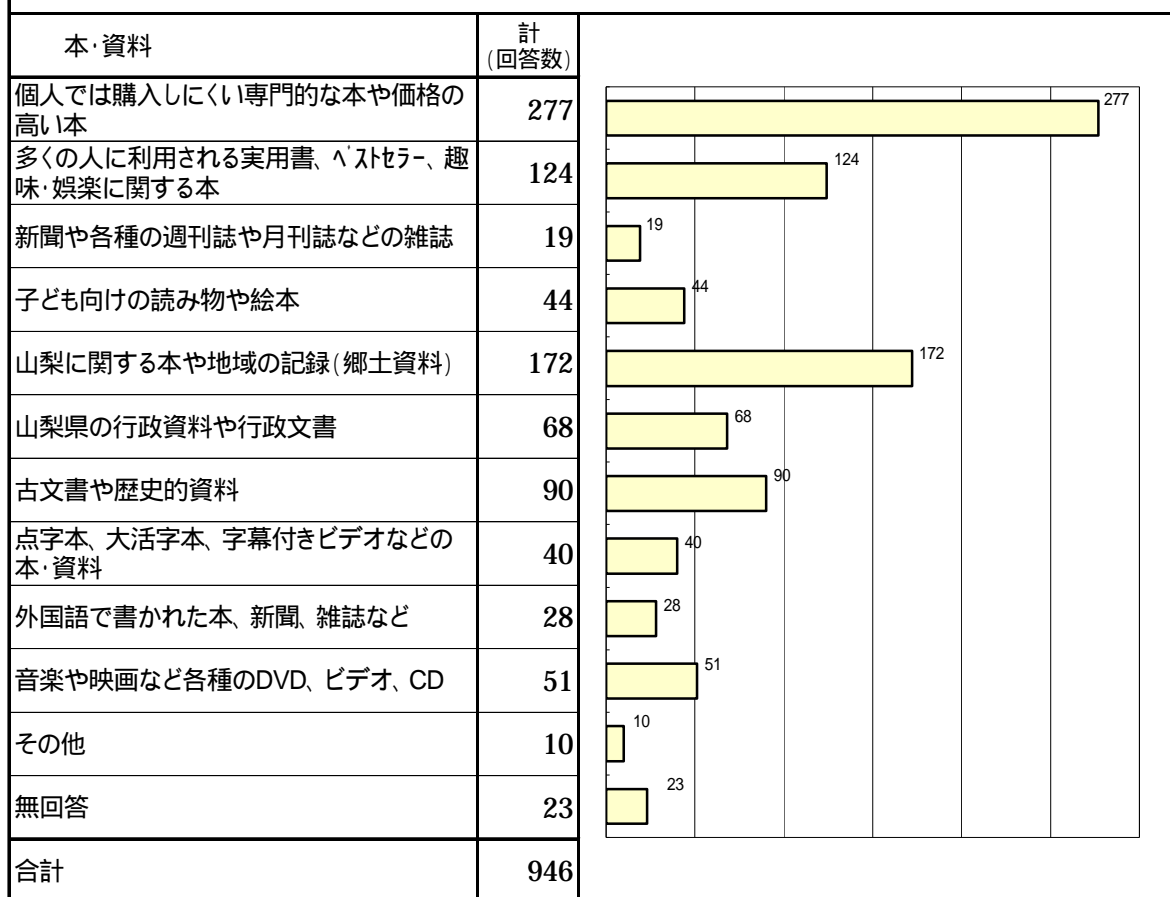
意見	計(人)	比率(%)
このままでよい	202	52.1
土・日を火～金と同じにする	78	20.1
どの日も1～2時間長くする	30	7.7
どの日も早朝から深夜まで開館する	12	3.1
開館時間は短くてもよい	2	0.5
わからない	45	11.6
無回答	19	4.9
合計	388	100.0



県立図書館の開館時間については、52.1%が現状のままでよいとしていますが、延長を求める意見の中では「土・日を火～金と同じにする（午後6時までを午後8時までに延長）」が20.1%と最も多くなっています。

[問16] 県立図書館の購入資料への意見

県立図書館では、役割分担の考え方から、市町村立図書館であまり購入しない専門的な本や事典・辞書を重点的に購入しています。今後、県立図書館では、どのような本や資料などを充実すべきと思いますか。次の中から3つ以内でお答えください。



県立図書館ではどのような資料を充実すべきか、の問いには、「専門的な本や価格の高い本」(29.3%)、「山梨に関する本や地域の記録」(18.2%)、「実用書、ベストセラー、趣味・娯楽に関する本」(13.1%)を選択する回答が多く寄せられました。

問10の図書館全般に対する要望では「専門的な本や雑誌を増やす」(15.6%)と「実用書、ベストセラー、趣味・娯楽に関する本や雑誌を増やす」(15.3%)が同程度に選択されていたのに対し、県立図書館には「専門的・高価な本」を望む声が多く、次いで「山梨の地域資料」が多いという点が注目されます。

[問17] 県立図書館に強化を求める機能

県立図書館では、調べものの手伝いや相談への対応、市町村立図書館の支援などに力を入れています。今後、県立図書館は、どのような機能を強化すべきと思いますか。次の中から3つ以内でお答えください。

機能	計 (回答数)
本や雑誌などの収集、保存、提供	75
山梨に関する本や地域の記録の収集、保存、提供	135
調べものの手伝いや相談に応じるレファレンスサービス	61
市町村立図書館の支援(運営に関する助言や専門図書の貸出など)	106
学校・学校図書館の支援(授業・行事への協力や図書の貸出など)	61
大学、企業、商工・医療・福祉団体などとの連携(公開講座やイベントの開催など)	57
インターネットサービス(インターネットを使った情報発信、本の予約、相談受付など)	67
インターネットが利用できるパソコンの提供	27
様々なデータベースの提供	33
子どもの読書推進(読み聞かせなどの実践活動を含む)	63
生涯学習の推進(講座の開催や種々の情報の提供など)	80
県民の生活支援(子育て、健康、暮らしなどに関する情報の提供)	63
ビジネス支援(起業、資格取得、就職などに関する情報の提供)	38
学習室、研修室など、「場所」の提供	48
その他	7
無回答	35
合計	956

県立図書館はどのような機能を強化すべきか、の問いには、「山梨に関する本や地域の記録の収集、保存、提供」(14.1%)、「市町村立図書館の支援」(11.1%)が多く、他は用意した選択肢に対して概ね一定量の要望が出されています。

[問 18] 自由意見

今後の県立図書館について、どのようなことを期待されますか。
ご意見、ご提案など自由にお書き下さい。

おもなご意見

総合的な意見

だれもが親しみやすく、利用しやすい環境づくり、人（職員）・資料・施設面での充実など総合的に図書館の向上・発展を望む意見が最も多く寄せられました。

機能・サービスに関する意見

市町村立図書館や学校図書館との連携や支援、子どもへの読書推進などこれまでの機能を更に強化すべきという意見のほか、IT技術を活用した新たなサービス提供への要望もありました。

その一方、インターネットを使わない（使えない）人への配慮や小さい子どもを持つ親へのサービスの工夫を求める意見もありました。

資料に関する意見

山梨に関する資料の充実や市町村立図書館では十分にそろえられない専門的な資料の充実など、単に冊数を増やすだけでなく、山梨の県立図書館ならではの資料を求める意見が目立ちました。

施設・設備に関する意見

十分な駐車スペースの確保を求める意見が最も多く寄せられました。

また、館内に長時間滞在できるくつろぎコーナーや様々な人が勉強できるスペース、障害のある方が活動できるような部屋を設けるべきとの意見もありました。

建て替えに関する意見

具体的な建て替え場所について様々な意見が寄せられたほか、財政状況等を考え、建て替えは慎重に考えるべきとの意見もありました。

地域格差の解消に関する意見

IT技術の活用や市町村立図書館との連携強化などによって、遠方でも県立図書館の利用に不利益を生じさせないようにすべきとの意見がありました。

その他の意見

市町村立図書館の整備充実、利用者のマナーの向上を求める意見がありました。